

駒場バラ園の歴史を引継ぐ 為のご署名のお願い



目黒区に現存する国内でもっとも歴史のある駒場バラ園があります。毎年10万人近くの来場者を誇る国際バラとガーデニングショーでは今年特別展示されたほどの駒場バラ園は、日本のバラの育成において重要な役割を果たしてきた明治44年開園のバラ園です。ご当主は二代目・95歳の入澤正義さん。奥様で89歳の嘉代さんも今も現役でバラの手入れをなさっています。

この度、全国のバラ愛好家が沢山集まる駒場バラ園が本当に残念ながら今年の12月末で大幅に縮小される事になりました。そこで駒場バラ園の長い歴史を引き継いで、目黒区の公園に駒場バラ園のバラを残してもらおうと目黒区にお願いする為に駒場バラ会を作って運動を進めております。こうした趣旨にご賛同頂ける方は是非とも署名して頂けます様お願い申し上げます。

ウェブサイト『新・駒場バラ園を作る会』では活動の状況、駒場バラ園の歴史などを毎日更新しています。また目黒区にお願いする為の応援メッセージを集めています。『新・駒場バラ園を作る会』 <http://blog.livedoor.jp/miyokorose/>

『駒場バラ会』の会員募集中

バラの世界を通して、自然と美しい花に関わりを持つ事は公園に来る大勢の人に、喜びと安らぎを提供でき、とても意義のある事だと思います。一人でも多くの方に『駒場バラ会』の会員になって頂けますよう、心からお願い申し上げます。参加申込書は『新・駒場バラ園を作る会』からダウンロードできます。